

# ようこそ

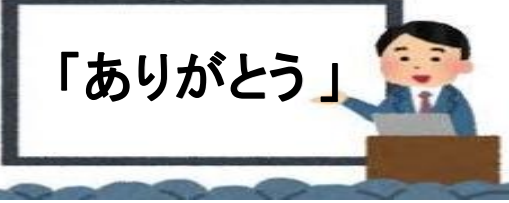
発行 令和元年12月25日

日置地区公民館 広報部  
鳥取市青谷町山根218  
電話 (0857)86-0836  
FAX (0857)86-0837  
Eメール cc-hioki@it.city.tottori.tottori.jp

第71号



## 私の好きな言葉



「ありがとう」  
言ったり、言われたりシチュエーションは様々ですが、「ありがとう」の一言で気持ちが穏やかになる気がします。

河原 細川 輝幸

## 早牛



文化祭は11月3日文化の日に、公民館で午後5時より開催された。以上、という訳にも行かないが、ほぼ例年通り。特筆すべきことはない。  
さて、去年の振る舞いは何だったか？今年はずねうどん。シンプルでうまかった。来場のみなさんもおいしく食べていただけたと思う。あと恒例の販売。へしこ、塩鯖は過ぎると血圧に悪いし、パンジーや葉牡丹では腹の足しにならない。それでも何かの足しになるのか、みなさん列を成して買ってくれる。あいがたいことだ。  
来年はどうなる、どうしよう。出品を募れば何点かでも集まるだろうか。教室に通ったり、何かしら趣味のある方は、絵や写真、書でも菊でも出してください。例えば、バスキア風「絵に描いた餅」とかどがないな。そっでええだか？ええです、ドガでもモネの真似でも。

早牛広報部 橋本 健



## 小畑

10月27日に小畑文化祭が開催されました。毎年恒例の栃餅販売は、栃拾いから餅作りまで公民館役員が行います。昨年は収穫量の少なかった栃の実ですが、今年は例年並みの量を確保することができました。  
文化祭当日は、開始時刻の10時前より栃餅や特産品などを買い求める方の行列ができていました。開始時刻になると屋台で焼き物の販売も始まります。少し落ち着いた頃に、恒例の杵つき餅の実演と配布が行われました。  
今年から、育成部による巻き寿司は、子どもの数が少なくなってしまったため中止となってしまいましたが、近年では小畑集落の外からも人が集まってくるようになってきたように思います。変化を受け入れながら文化祭を続けていくことができれば良いなと思いました。

小畑広報部 大西 拓也



## 山根

# 大盛り上がりの各集落主催の文化祭



## 河原

山根文化祭は、10月27日好天の中での開催となりました。たくさんの来場者に豚汁や杵つき餅がふるまわれ、青年部による花の配布と村の方のご厚意によりいただいた、花木や紫芋を皆様に提供することができました。  
山根文化祭も恒例行事として定着してきましたが、これも展示・準備等に協力していただいた方の支えや来場者された皆様のおかげです。今年は絵画や手作りのものを出品していただいた方もおられ、盛況のうちに終わりました。ご協力していただき、ありがとうございました。

山根文化広報部長 足利 大祐



河原文化祭は11月10日に開催されました。まずびっくりしたのは、お客さんの多さで、たくさんの方に来ていただきました。これは、今年初めて出店した「手打ちそば」の効果かな(?)。恒例の女性部による喫茶コーナーの品は瞬く間に完売したので、私自身一つも食べられないという状況でした。また、壮年部の焼きそば、そしてカニ汁は、相変わらず大盛況。  
昨年の文化祭はモザイクタイル貼りを行い、今年は、「手打ちそば」と新しい取り組みを毎年計画していただいている文化部長をはじめとする文化部の皆さん、そして出店にご協力いただいたみなさんのおかげで、賑わいのある楽しい文化祭となりました。

河原総務部長 前田 修次



## リレーエッセイ



早牛 橋本 健

なんでもいから自由にとか、存分にとか、随意を示されると、たちまち不自由を感じてしまう。得手勝手にそうそう事は運ばない。自由はほんとに不自由だ。またエッセイを書く羽目になった。どうにも外せない羽目だ。兎に角書く。  
二兎を追う兎は淋しい。昔王貞治を育てた高名な解説者が「二兎を追う兎は一兎をも得ず。」などと得意げに言うから、思わずマジ?と思ったのを懐かしく思い出して。  
でも、人様や兎の淋しさを気軽に断じてはならない。「かの山」で兎を追ったこともなく、自分が兎でもないのに、到底その淋しさは分からない。まして二兎を追う兎の淋しさは。  
子供の頃、父が兎やムジナを獲っては鍋にして食わせた。「おいしくなかった。それでも、やっぱり確かな思い出だ。また、過日猫が子うさぎをゲットして食いもしない。獲ったら食えよ、駄目元で叱った。野犬のせいこの頃野兎を見ないが、まだいたんだ。可哀想だが新鮮な驚きだった。  
さて、兎のこともろくすっぽ書けず紙数も尽きる。せっかくの鍋の季節に鱈のことが書けない。元KARAのク・ハラのこと。





# ～館長のつばやきコーナー～



早くも令和は元年から二年へ

平成からバトンタッチされた令和元年が過ぎようとしています。日置地区公民館もいろいろな出来事がありましたね。四月には職員の異動があり新体制になった早々の敬老会、七月の納涼祭、九月の大運動会、十一月のひおき収穫祭&和紙フェスタなどの事業で日置地区が盛り上がりました。もちろん、これ以外にも様々な事業を展開してきましたが、どの事業もたくさんの方に参加していただきました。本当に有難うございました。

日置という心豊かでみんながつながりを大切にする風土が私は好きです。決して都会的ではないけれど、田舎のにおいのする生活の流れはここ日置の宝だと思います。過疎や高齢化何するものぞ！腹を決めて、むしろ楽しむくらいの気概で皆さん頑張りましょう。

日置地区公民館は、年末にインフルエンザの嵐が吹き荒れまして大変ご迷惑とご心配をおかけしました。懸命に消毒などの対策をとっておりますのでどうぞ安心してご利用ください。

令和二年がやってきます。皆様の支えをいただきながら日置らしさのある温かく楽しい公民館を職員一同で作っていきたく思っております。どうぞよろしくお願い致します。



## 1月事業のお知らせ

### ◆わしの子 新年書初め&お楽しみ会

1/6(月) 9:30～正午ごろ

場所: 日置地区公民館

参加費: 無料

内容: 書初め、凧あげ、カルタ、もちつき



### ◆エコクラフト干支(ねずみ)づくり

1/6(月) 13:30～15:00

※子どもから大人までどなたでも

場所: 日置地区公民館

参加費: 50円 指導: 塩 とみ子さん

### ◆料理教室: 1/21(火) 10:00～12:30

場所: 日置地区公民館 調理室

講師: 青谷町食育推進員さん

<テーマ>災害時にも一工夫で健康に  
～作ってみようパッククッキング～

参加費: 無料

持ち物: エプロン・三角巾

参加申し込み: 1月10日(金)までに公民館までお電話で  
※詳しくは別紙チラシをご覧ください。



# 第2回日置おしゃべりカフェ

12月18日(水)、恒例の日置おしゃべりカフェを日置地区公民館の多目的室で開催しました。

講師は昨年大好評だった鹿野在住の『佐々木ターミー』さんです。会場は笑顔と歓声に包まれ、みんなが楽しみながら体を動かしました。



日々心がけることは、  
声を出すこと、ほめること、「ありがとう♡」を言うこと。

ターミーさん語録



熱血指導のターミーさん



沢山の参加者で大盛り上がり



運動の後のティータイムにホッと一息



健康体操は佳境に入ります

## わしの子教室



## クリスマスケーキ作り



12月12日(木)、学校行事で早帰りの子どもたちを対象に、ちょっと早いクリスマスケーキ作りを楽しみました。今回のケーキは、防災備蓄品の乾パンを利用した「ティラミス風ケーキ」！フードプロセッサーやハンドミキサーを使って、材料を砕いたり、泡立てたり。オーブンなどは使わず、材料を混ぜて型に流し入れ冷やすだけ！あとは、ホイップクリームやチョコレート、アラザンなどを思い思いにデコレーションします。仕上げにちょっぴり苦い大人の味、ココアパウダーを振りかけて完成！

お土産に持ち帰ったケーキを囲んで、家族の会話も弾んだことでしょう。



フードプロセッサーを使うよ!



真剣にデコレーション中!



ハンドミキサーで生クリームを泡立てます。たのしー♡

## 令和2年1月行事予定

日付	曜日	行事名
1	水	年始休館
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	わしの子新年書初め&お楽しみ会 エコクラフト干支づくり
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	まち協 福祉部会
15	水	医療生協日置川支部運営委員会
16	木	木曜会
17	金	そばサークル、カラオケクラブ
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	料理教室(災害時のパッククッキング)
22	水	
23	木	まち協 みそ作り
24	金	
25	土	オカリナ教室、立体ちぎり絵教室 スポーツ教室～ソフトバレー・卓球練習会
26	日	日時: 1月25日(土) 19:00～20:30 場所: 日置体育館 持参品: 体育館シューズ、タオル、お茶 ※2月2日(日)に、体育会主催の「ソフトバレー・卓球大会」が開催されます。
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	まち協 みそ作り
31	金	カラオケクラブ

お申し込み・お問い合わせは  
日置地区公民館  
☎ 0857-86-0836  
Fax 0857-86-0837

